

法政大学江戸東京研究センターシンポジウム

法政大学

# EToS がつくる 新・江戸東京研究の世界

# EToS

江戸東京研究センター  
Hosei University Research Center for  
Edo-Tokyo Studies

SESSION1  
SESSION2 2021.09.19 | 日 | 10:00 - 17:00

オンライン配信

SESSION3  
SESSION4 2021.09.26 | 日 | 10:00 - 16:00

(事前申込制・無料)

## SESSION1

【都市をつくるのは誰か—一定住者と流入者・来訪者、それぞれの役割とまなざし】

コーディネーター | 小林ふみ子

登壇者 | 稲葉佳子、川添 裕、高村雅彦、中丸宣明、根崎光男



## SESSION2

【都市の表象文化「名所」から「聖地」へ】

コーディネーター | 岡村民夫

登壇者 | 米家志乃布、増淵敏之、森田 喬、山本真鳥



## SESSION3

【commonsを再生する東京 2021】

コーディネーター | 山道拓人

登壇者 | 石神 隆、北山 恒、栗生はるか、小島 聡、連勇太郎



## SESSION4

【EToS の今後 江戸東京研究の可能性をさぐる】

コーディネーター・司会 | 岩佐明彦、横山泰子

登壇者 | 陣内秀信、田中優子



図版 (上から):  
「天保江戸大地図 (1843年)」国立国会図書館  
「国土地理院航空写真 (2007年)」国土地理院  
「参謀本部陸軍部測量局 五千分一東京図測量図 (1884年)」の複製 (一財) 日本地図センター  
「ソリッド・ボイド・マップ (2018年)」法政大学北山研究室制作

# EToS がつくる 新・江戸東京研究の世界

江戸東京研究センター (EToS) は2017年度に設立されてから今年で5年目を迎えます。これを一つの区切りとして、これまでの研究の成果をベースに、次へつなぐためのテーマの発掘を目指して2週連続のシンポジウムを開催します。魅力的な三つのセッションに加え、最終日の午後には田中優子、陣内秀信の両氏による対談をおこなってEToS独自の新たな江戸東京研究の可能性を探ります。

2021年9月19日(日)

SESSION1

SESSION2

## ■開会のあいさつ | 10:00 ~

全体の意義、文理複眼のEToS、5年間の総括

陣内秀信 | 法政大学江戸東京研究センター特任教授

## ■SESSION1

### 【都市をつくるのは誰か 一定住者と流入者・来訪者、それぞれの役割とまなざし】

山の手と下町、表と裏、近代性と歴史性、アジア的なものと西洋的なもの——多くの二面性が江戸東京を支えてきました。その基層にある、大都市ならではの定住者と流入者という構成、とりわけ後者の意義や役割を考えます。

コーディネーター

小林ふみ子 | 法政大学文学部日本文学科教授

登壇者

稲葉佳子 | 法政大学大学院デザイン工学研究科兼任講師

川添 裕 | 横浜国立大学名誉教授

高村雅彦 | 法政大学デザイン工学部建築学科教授

中丸宣明 | 法政大学文学部日本文学科教授

根崎光男 | 法政大学人間環境学部人間環境学科教授

## ■SESSION2 | 14:00 ~

### 【都市の表象文化「名所」から「聖地」へ】

自然と人工が絡みあった江戸の「名所」は、浮世絵や風景画を通じて流布しました。その流れは、明治以降メディアを変えながらも受け継がれています。浮世絵、絵葉書、鳥瞰図、映画、アニメや、その受容形態を検討しながら、都市の表象文化の系譜を議論します。

コーディネーター

岡村民夫 | 法政大学国際文化学部国際文化学科教授

登壇者

米家志乃布 | 法政大学文学部地理学科教授

増淵敏之 | 法政大学大学院政策創造研究科教授

森田 喬 | 法政大学名誉教授

山本真鳥 | 法政大学名誉教授

2021年9月26日(日)

SESSION3

SESSION4

## ■SESSION3 | 10:00 ~

### 【コモンズを再生する東京2021】

建築家の実践が作る東京のコモンズ(空間的資源)の現在を紹介します。また、それらに学生による現地レポートや提案を重ねることで、東京のこれらについて考えます。

コーディネーター

山道拓人 | ツバメアーキテクト代表、法政大学デザイン工学部建築学科専任講師

登壇者

石神 隆 | 法政大学名誉教授

北山 恒 | 法政大学客員教授、横浜国立大学名誉教授

栗生はるか | せんとうとまち代表理事、法政大学デザイン工学部建築学科兼任講師

小島 聡 | 法政大学人間環境学部人間環境学科教授

連勇太郎 | 明治大学理工学部建築学科専任講師

## ■SESSION4 | 14:00 ~

### 【EToSの今後 江戸東京研究の可能性をさぐる】

江戸東京研究センター設立から5年目の今、これまでの活動をふりかえり、今後の調査研究の課題を共有します。法政大学のブランディングやミュージアム、外国との共同研究なども視野に入れたトークを行います。

コーディネーター・司会

岩佐明彦 | エコ地域デザイン研究センター長、法政大学デザイン工学部建築学科教授

横山泰子 | 国際日本学研究所所長、法政大学理工学部創生科学科教授

登壇者

陣内秀信 | 法政大学江戸東京研究センター特任教授

田中優子 | 法政大学江戸東京研究センター特任教授

## ■閉会のあいさつ

高村雅彦 | 法政大学江戸東京研究センター長

五十音順(敬称略)

## 関連プログラム

HOSEIミュージアム 江戸東京研究センター特別展

### 〈人・場所・物語〉

——“Intangible”なもので継承する江戸東京のアイデンティティ

■会期 2021年9月7日(火)ー10月3日(日)  
※ Site\_Bの会期は9月30日(木)まで

■会場 Site\_A | ミュージアム・コア(法政大学九段北校舎1階)  
Site\_B | 博物館展示室(法政大学ポアソナード・タワー14階)  
Site\_C | ミュージアム・サテライト(法政大学ポアソナード・タワー26階)  
Site\_D | ミュージアム・サテライト(法政大学外濠校舎6階)

■開館時間 10:00ー17:00(入館は16:30まで)

■休館日 月曜日(9/20は開館)

■入館料 無料

## シンポジウム事前申込サイト

シンポジウム聴講を御希望の方はEToSのウェブサイトから申込フォームにアクセスして事前申込をお願い致します。参加回によって申込締切が異なります。詳細はウェブサイトをご覧ください。

9/19(日)の参加申込 | 締切:9/17(金)13:00

9/26(日)の参加申込 | 締切:9/24(金)13:00

<https://edotokyo.hosei.ac.jp/>



EToS

江戸東京研究センター  
Hosei University Research Center for  
Edo-Tokyo Studies

Tel | 03-3264-9682 Fax | 03-3264-9884  
E-mail | edotokyo-jimu@ml.hosei.ac.jp